



IELTS

スコアアップ事例

この資料を読めば、学生がどのような過程を経てスコアアップを実現したのか具体的に分かります。

2024年12月最新版

JICメイン校舎のスパルタIELTSの特徴

JICメイン校舎のスパルタIELTSコースには、以下の特徴があります。

- 6コマの1:1でIELTSを集中個別指導！マンツーマンが多いのに学費もリーズナブル
- 講師はJICの模試か公式試験で7.5以上を取得しトレーニングも受けた精鋭のみ。
- 毎週末の模擬試験で頻繁に進捗管理と学習戦略修正。効率的にスコアを伸ばす。
- 2週間1回 IELTSのプロ講師からコーチングが受けられる。
- 単語テストや自習も必須。宿題もたくさん出る。スパルタ環境下での試験対策。

上記の特徴が、これから紹介する学生のように、4-8週間という短期間で1.5-2.0ポイントのスコアアップの実現に寄与しています。

ZEDDさんのケース：8週間で4.0→6.0を達成



ZEDDさん (2024年4月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
10-Feb-24	4.5	2.5	4.5	4	4
17-Feb-24	4.5	5	4.5	4.5	4.5
24-Feb-24	5	5	4.5	4	4.5
2-Mar-24	5.5	5	5	4	5
9-Mar-24	2.5	5.5	4.5	5.5	4.5
16-Mar-24	6.5	5	5.5	4.5	5.5
23-Mar-24	5.5	6	5.5	5.5	5.5
30-Mar-24	5.5	6.5	5.5	4	5.5
6-Apr-24	6.5	6.5	5.5	4.5	6

ZEDDさんは、オーストラリアでの留学に備えてIELTSを学びました。初めの頃は全教科思ったように点数が取れず苦労しました。まずリーディングとリスニングで安定したスコアを取れるように訓練し、同時にポイントを抑えてライティングとスピーキングを強化する手法で安定的にスコアを伸ばしていくことに成功しました。チャレンジャー制度も活用し、積極的に多国籍の学生とも絡んでおり、努力を惜しみませんでした。JIC流の個別指導重視のIELTS教育と学生の努力が合わさった理想的な成功例といえます。

RISAさんのケース：8週間で4.5→6.0を達成



RISA さん (2024年4月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
10-Feb-24	5	4	5	4	4.5
17-Feb-24	5.5	6	4.5	4	5
24-Feb-24	4	6.5	5.5	5	5.5
2-Mar-24	6	5.5	4.5	4	5
9-Mar-24	3	5.5	5.5	4.5	4.5
16-Mar-24	6.5	5.5	6	5	6

RISAさんは、オーストラリアへの交換留学のために IELTSを学びました。彼女も同様にリスニングとリーディングは IELTS講師からポイントを学ぶことで安定してスコアを伸ばしました。特にスピーキングで苦労しましたが、IELTSで想定される質問を書き出しキーワードごとの準備をする、自分の言いたいことを書き出してチェックするなどの勉強法もアドバイスし、最終的に 4.5から6.0にスコアアップを成功させました。彼女は個人の努力も去ることながら、講師やコンサルタントのアドバイスを忠実に実行して成功した好例と言えます。

ALEXさんのケース：12週間で3.5→6.0を達成



ALEXさん(2024年5月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
10-Feb-24	3	4	3.5	4	3.5
17-Feb-24	5	5	4	4	4.5
24-Feb-24	3	5	4.5	4	4
2-Mar-24	4.5	4	5	4.5	4.5
9-Mar-24	2.5	5	4.5	4.5	4
16-Mar-24	5.5	5	5	4.5	5
23-Mar-24	5.5	4	5	5	5
30-Mar-24	4.5	4.5	4.5	5	4.5
6-Apr-24	4	5.5	6	4.5	5
13-Apr-24	5	3.5	4.5	6	5
20-Apr-24	5	5.5	4	7	5.5
27-Apr-24	4.5	5	5	5	5
4-May-24	6	6.5	5.5	5	6

Alexさんは、ドイツの大学院に進むためにIELTSを学びました。ビギナーレベルからのスタートだったので、まずは語彙を増やすことと文法を正確に使えるようにすることをアドバイスしました。ライティングではスペリングミスが多かったため、正確に書くことやそのためのポイントも助言。リーディングにおいてもスキミングやスキニングのテクニックをトレーニング。**12週間で2.5ポイント**のスコアアップに成功しています。模擬試験で頻繁に効果測定をし、各教科の弱点を適切に克服したことでスコアアップを実現している好例といえます。

NAMIさんのケース：8週間で3.5→5.0を達成



NAMI さん (2024年4月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
3-Feb-24	3	3	3	4	3.5
10-Feb-24	4.5	5	3.5	4	4.5
17-Feb-24	4	5	3.5	5	4.5
24-Feb-24	3	5	3.5	4.5	4
2-Mar-24	4.5	3.5	4	3	4
9-Mar-24		5	4	5	3.5
16-Mar-24	4.5	5	4	3.5	4.5
23-Mar-24	4	5	4.5	6	5

Namiさんは、欧米圏でITマーケティングを学ぶ学校に進学準備のためにIELTSを学びました。ビギナーレベルからのスタートだったため、まずは急いで語彙力と基礎文法を適切に使いこなせるようにアドバイスとトレーニングを行いました。リーディングにも課題があったのでキーワードを見つけるコツやタイムマネジメントをうまく行えるように訓練。リスニングを鍛えるために自習時間で英語のドキュメンタリーなども見るよう指示。それらのアドバイスを忠実に守り、彼女自身も諦めず努力したことで8週間で3.5から5.0へのスコアアップを実現しました。

KAZUさんのケース：8週間で3.5→5.0を達成



KAZU さん (2024年5月卒業予定)

Date	L	R	W	S	OBS
10-Feb-24	3	4.5	3	3	3.5
17-Feb-24	3	4.5	3.5	2	3.5
24-Feb-24	1	5	3.5	3.5	3.5
2-Mar-24	4	4	4.5	4	4
9-Mar-24	2	5.5	3	4	3.5
16-Mar-24	4.5	5.5	4.5	4	4.5
23-Mar-24	4.5	5	4	4.5	4.5
30-Mar-24	4.5	5.5	5	4	5

Kazuさんは、イギリスへの交換留学の準備のために IELTSを学んでいます。ビギナーレベルでのスタートだったので、まずは語彙力と文法力を鍛えるようアドバイス。リスニングに課題があったため授業外の息抜きの時間にもイギリスのドラマを見るようにアドバイスしました。彼自身の努力の甲斐もあり、各教科で飛躍的な伸びを見せています。彼も毎週の効果測定と苦手分野の分析し、苦手分野克服のための講師やコンサルタントからのアドバイスを愚直に実行したことで点数を伸ばしている好例といえます。

Cobyさんのケース：6週間で4.5→6.0を達成



COBY さん (2024年6月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
27-Apr-24	4	4.5	4.5	4	4.5
4-May-24	5	4.5	5.5	4	5
11-May-24	5	6	5.5	5	5.5
18-May-24	4.5	7	5	4.5	5.5
25-May-24	5.5	5.5	5.5	5	5.5
1-Jun-24	5.5	7	6.5	5	6

Cobyさんは、オーストラリアへの留学に備えてIELTSを学びました。まず最初の6週間はESLコースで基礎を学び、最低限のスタートラインであるスコア4.5レベルに到達。彼の場合は、リスニングとスピーキングが少し伸び悩みましたが、代わりにリーディングとライティングを安定して伸ばしました。特にリーディングで高い点数を維持できるようになったことでオーバーオールで6.0を獲得しました。元々のゴールスコアは5.5でしたがたった6週間で目標スコア以上のスコアアップを実現しました。

Amandaさんのケース: 6週間で4.0→5.5を達成



Amanda さん (2024年7月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
29-Jun-24	3.5	5.5	3.5	3	4
6-Jul-24	5	5	4	3.5	4.5
13-Jul-24	6	5	4.5	4	5
20-Jul-24	4.5	6.5	3.5	4	4.5
27-Jul-24	5	6	5.5	5	5.5
3-Aug-24	6	5.5	5.5	5	5.5

Amandaさんは、カナダかイギリスへの留学に備えて IELTSを学びました。最初は、リスニング、ライティング、スピーキングのスコアアップに苦労しました。リーディングは高かったため、上記 3科目の強化に集中しました。その結果スピーキングとリスニングは安定して伸びていきました。ライティングは最後まで苦戦しましたが、最終的には 6週間で1.5ポイントのスコアアップに成功しました。

Hibikiさんのケース：6週間で3.0→5.5を達成



Hibiki さん (2024年9月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
24-Aug-24	3	4	3	2.5	3
31-Aug-24	5	5	4	3.5	4.5
7-Sep-24	4.5	5	4.5	4	4.5
14-Sep-24	4	5.5	4.5	4	4.5
21-Sep-24	4.5	5	5	4	4.5
28-Sep-24	5.5	5	5.5	5	5.5

Hibikiさんは、アメリカ留学のために IELTSを受講しました。最初は全教科苦戦しましたが、チャレンジャーにもトライし、各教科をバランスよく伸ばせるようにレッスン内容を工夫したことで、6週間で2.5ポイントのスコアアップを実現できました。

Ryanさんのケース：6週間で4.0→6.5を達成



Ryan さん (2024年8月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
29-Jun-24	4	5	3	4	4
6-Jul-24	6	6.5	5	6	6
13-Jul-24	5.5	6	5.5	5	5.5
20-Jul-24	4.5	7.5	5.5	0	4.5
27-Jul-24	5.5	7	7	0	5
3-Aug-24	6	6.5	6.5	6	6.5

Ryanさんは、リーディングが得意でしたがその他はスコアが低い状態からスタートしました。リーディングが得意だったため、リーディングの主導にスコアを早めにあげられるようにし、その他の教科も伸ばしていくことで安定した成長を実現しました。特にライティングにおいては驚くべき成長を見せました。最終的には、6週間で2.5ポイントのスコアアップに成功しました。

Toshiさんのケース：12週間で3.5→5.5を達成



Toshi さん (2024年9月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
29-Jun-24	3.5	4.5	2.5	4	3.5
6-Jul-24	3.5	4.5	5	4.5	4.5
13-Jul-24	4	4.5	4.5	4	4.5
20-Jul-24	0	0	0	4	1
27-Jul-24	3	4	4.5	0	3
3-Aug-24	4.5	5	5.5	4	5
10-Aug-24	4.5	4.5	5	4	4.5
17-Aug-24	5	5	5.5	5	5
24-Aug-24	5.5	4	4.5	4	4.5
31-Aug-24	6	4	5.5	4.5	5
7-Sep-24	4.5	4.5	5.5	4	4.5
14-Sep-24	5.5	5	6	5.5	5.5

Toshiさんは、海外で働きたいという目標を持って IELTSを受講しました。全体的にスコアが低い状態からスタートしましたが、全体的にスコアが伸ばせるような授業構成にし、特にライティングがしっかり伸びたことでバランスよくスコアを伸ばしていきました。最終的には、12週間で2.0ポイントアップを達成しました。

Sallyさんのケース：6週間で5.0→7.0を達成



Sally さん (2024年)

Date	L	R	W	S	OBS
22-Apr-24	5.5	6.5	3.5	5.0	5.0
27-Apr-24	6.5	5.5	6.0	5.5	6.0
4-May-24	7.0	7.5	6.5	6.0	7.0
11-Jul-24	5.0	7.0	4.5	6.5	6.0
18-May-24	6.0	7.5	5.0	5.5	6.0
5-Jun-24	8.0	8.0	6.0	6.0	7.0

Sallyさんは、フィンランドに留学するために IELTSのスコアが必要で JICでIELTSを学びました。彼女の場合、リスニングとリーディングは高いスコアを取れていましたが、スピーキングが伸び悩んでいました。そのため、リスニングとリーディングの対策もしつつ、スピーキングの対策により時間を割くようアドバイス。彼女はアドバイスをもとにチャレンジャーにも加入し、4週間後にはスピーキングも大幅にスコアアップをすることに成功しました。講師やコンサルタントからアドバイスを受けた戦略とチャレンジャー制度を活用しスコアアップを実現した好例と言えます。

Ayuさんのケース：8週間で4.0→6.0を達成



Ayuさん (2024年7月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
27-Apr-24	4	4.5	3.5	3	4
4-May-24	5.5	7	2.5	4	5
11-May-24	5.5	5	3.5	4.5	4.5
18-May-24	5	6	4	4.5	5
25-May-24	6.5	4.5	5.5	6.5	6
1-Jun-24	6	6	5	4.5	5.5
8-Jun-24	5.5	5.5	5.5	5	5.5
15-Jun-24	6	6	6	5	6

Ayuさんは、アメリカでの就労のために IELTSを受講しました。はじめはスピーキングとライティングのスコアが上がらずに苦戦しましたが、4週間を過ぎたあたりから問題の傾向性やコツを掴み最終的には8週間で2.0のスコアアップに成功しました。

Hansさんのケース：8週間で3.5→6.0を達成



Hans さん (2024年8月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
29-Jun-24	3	3.5	2.5	4	3.5
6-Jul-24	5	5.5	3.5	4.5	4.5
13-Jul-24	5.5	4.5	3.5	5	4.5
20-Jul-24	3.5	5.5	5	5.5	5
27-Jul-24	5.5	6	4.5	5.5	5.5
3-Aug-24	5	6	5	5.5	5.5
10-Aug-24	3.5	5.5	5	6.5	5
17-Aug-24	5.5	6	5.5	6	6

Hansさんは、大学進学のために IELTSを学びました。はじめはリーディングとライティングに苦戦しました。リスニングも苦手でした。リスニング、リーディング、ライティングは訓練を重ねて順調に伸びていきましたが、リスニングが少し安定しなかったため後半部分はリスニングで安定したスコアを取れるように授業構成に工夫をしました。最終的には 8週間で2.5ポイントのスコアアップを実現しました。

TAKAさんのケース：6週間で3.5→6.0を達成

No Picture



TAKA さん (2024年3月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
27-Jan-24	5.5	4.5	0	4.5	3.5
3-Feb-24	4.5	6	5.5	4.5	5
10-Feb-24	6	5.5	4.5	4.5	5
17-Feb-24	5	6	5	4	5
24-Feb-24	5	6.5	5.5	4.5	5.5
2-Mar-24	5.5	6	5.5	6.5	6

Takaさんは、オーストラリアでの就業に向けて IELTSを学びました。入学時からある程度の基礎的な英語力はありましたが、ライティングに弱まりました。スピーキングもスコアの伸びを妨げていましたが、最終的にはコツを掴みスコアアップに成功。それも相まって、6週間で6.0までスコアを伸ばすことができました。

Katさんのケース：9週間で4.0→6.0を達成

No Picture



Kat さん (2024年6月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
27-Apr-24	3.5	4	4.5	4	4
4-May-24	4.5	5.5	3.5	4	4.5
11-May-24	4	3	4.5	5	4
18-May-24	4.5	6	5.5	5	5.5
25-May-24	5.5	4	5	5	5
1-Jun-24	5.5	7	6	5.5	6
8-Jun-24	4.5	5	6	4.5	5
15-Jun-24	5.5	5.5	5.5	5	5.5
22-Jun-24	5.5	6.5	6	6	6

Katさんは、カナダでカレッジに入るために IELTSを学びました。はじめは、各教科で苦戦しました。最初の4週間は、点数が伸びずにバラツキも見られましたので、IELTS対策を見据えた基礎的な英語力を養い、4週間を超えたあたりからテクニックを学べる段階に入りました。その後は、一歩ずつコツを掴み最終的には6.0までスコアを伸ばすことに成功しました。

Caseyさんのケース：5週間で4.5→6.5を達成

No Picture



Date	L	R	W	S	OBS
29-Jun-24	4	5.5	3.5	4.5	4.5
6-Jul-24	6	6.5	4	4.5	5.5
13-Jul-24	7.5	7.5	5	4.5	6
20-Jul-24	3.5	8.5	5	5	5.5
27-Jul-24	7	7	6	5.5	6.5

Caseyさんは、大学院に入るための準備として IELTSを学びました。はじめは特にライティングが苦手で、スコアの伸びを妨げていました。ただ、彼女の場合、コツを掴んだらリスニングとリーディングのインプット科目が飛躍的に伸びました。それらの科目で点数の底上げをしつつ、苦手なアウトプット科目（ライティングとスピーキング）も段階を追って伸ばし、たったの 5週間で4.5→6.5という驚異的なスコアアップを実現しました。

Casey さん (2024年7月卒業)

Ninaさんのケース：12週間で3.5→6.0を達成

No Picture



Nina さん (2024年9月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
13-Jul-24	4	5	2	3	3.5
20-Jul-24	4	3.5	2	3	3
27-Jul-24	5	5	3	4	4.5
3-Aug-24	4.5	5	3.5	5	4.5
10-Aug-24	6	5.5	3.5	4.5	5
17-Aug-24	5.5	4.5	3.5	3.5	4.5
24-Aug-24	6	6	5	5	5.5
31-Aug-24	6	6	4	5	5.5
7-Sep-24	5.5	6	5.5	5	5.5
14-Sep-24	5.5	5.5	5.5	4.5	5.5
21-Sep-24	5	6	4.5	4.5	5
28-Sep-24	5.5	6	6.5	5	6

Ninaさんは、海外のカレッジでツーリズムを学ぶために IELTSを受講しました。リーディングははじめから高い点数が取れましたが、アウトプット科目(ライティングとスピーキング)に苦戦しました。そのため、アウトプット科目の強化を重視した授業構成を組み、安定的にスコアを伸ばし 12週間で3.5→6.0のスコアアップを実現しました。

Vickyさんのケース：10週間で4.0→6.0を達成

No Picture



Vicky さん (2024年12月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
14-Sep-24	4.5	5.5	3	3	4
21-Sep-24	5	5.5	4	4	4.5
28-Sep-24	5	4	4	4.5	4.5
5-Oct-24	6	5.5	3.5	3.5	4.5
12-Oct-24	5	4	5	4.5	4.5
19-Oct-24	5	5.5	4.5	5	5
26-Oct-24	5	5	4.5	5	5
2-Nov-24	5	5.5	5.5	6	5.5
9-Nov-24	5.5	5	5.5	5.5	5.5
16-Nov-24	6	7	5.5	5.5	6

Vickyさんは、英語力アップのための挑戦としてIELTSを学びました。彼の場合、初めからリーディングは高い点数が取れていたので知識としての英語はあった様子が伺えますが、その他の科目が苦手でした。まずは伸びやすいリスニングを伸ばし、その後はアウトプット科目に注力し訓練たことでバランスよく10週間で4.0→6.0というスコアアップを実現しました。

Binnieさんのケース：6週間で5.0→7.0を達成

No Picture



Binnie さん (2025年1月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
19-Oct-24	6	7	3	3.5	5
26-Oct-24	6	7.5	4	5	5.5
2-Nov-24	7.5	7	4.5	6	6.5
9-Nov-24	6.5	6.5	5.5	5.5	6
16-Nov-24	9	9	5	5	7

Binnieさんは、英語力アップのための挑戦として IELTSを学びました。はじめは特にスピーキングとライティングが苦手でした。ただ、彼女の場合、リスニングとリーディングのインプット科目が飛躍的に伸びました。それらの科目で点数の底上げをしつつ、苦手なアウトプット科目（ライティングとスピーキング）も段階を追って伸ばし、たったの6週間で5.0→7.0という驚異的なスコアアップを実現しました。

Shojiさんのケース：6週間で5.0→6.5を達成

No Picture



Shoji さん (2024年12月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
2-Nov-24	4.5	6.5	4.5	5	5
9-Nov-24	6.5	5	5	3.5	5
16-Nov-24	8	6.5	6	5	6.5
23-Nov-24	6.5	6	6.5	5	6
30-Nov-24	8.5	6	6	4.5	6.5
6-Dec-24	6.5	8	6	5	6.5

Shojiさんは、オーストラリアの大学に入学するためにIELTSを学びました。彼の場合、初めから基礎英語力があり、特にリーディングにおいては高い点数を持っていました。その後は、リスニングに注力し、時には8.0を獲得できるまでに成長。こちらスコアアップを牽引しています。同様にライティングもコツコツと安定して伸ばしています。結果、たった6週間で5.0から6.5へのスコアアップを実現しました。スピーキングが少し伸び悩みましたが、リスニングとリーディングのスコアを7.0以上に安定させ、スピーキングも少し改善できれば6.5~7.0は安定して出せる実力がつくでしょう。

Daichiさんのケース: 4週間で4.0→5.5を達成

No Picture



Date	L	R	W	S	OBS
16-Nov-24	4	4	4	4	4
23-Nov-24	5	5	5	5	5
30-Nov-24	5	5	5	3	4.5
6-Dec-24	5	5.5	5.5	5	5.5

Daichiさんは、英語力アップのために IELTSを学びました。4.0からのスタートでしたら各教科をバランスよく伸ばして、たった 4週間で4.0から5.5のスコアアップを実現しました。一見、スコアが順調に苦勞なく順調に伸びているように見えますが、このように全ての強化において安定したスコアアップを実現するには、授業だけでなく本人の努力もかなりあったものと伺えます。頑張れば短期間でも結果が出るのだという事実を示してくれた素晴らしい例です。

Daichiさん (2024年12月卒業)

Stevenさんのケース: 4週間で4.0→5.5を達成

No Picture



Steven さん (2024年12月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
2-Nov-24	3.5	4	4	4.5	4
9-Nov-24	5	4	6	5.5	5
16-Nov-24	7.5	6	5.5	5	6
23-Nov-24	4.5	5.5	6	5.5	5.5

Stevenさんは、海外の大学院に入学するために IELTSを学びました。彼の場合、たった4週間でライティングとスピーキングのアウトプット科目が安定して伸びました。リスニングとリーディングのインプット科目が飛躍的に伸びました。それも貢献し、たったの4週間で4.0→5.5という驚異的なスコアアップを実現しました。ただ、リスニングのスコアが安定しなかったのを安定させれば6.0は確実に安定して取れる実力がついたと言えます。

ALEXさんのケース：4週間で6.0→8.0を達成



ALEX さん (2024年1月卒業)

Date	L	R	W	S	OBS
6-Jan-24	6.5	7	5	6	6.0
12-Jan-24	6.5	5.5	5.5	6.5	6.0
20-Jan-24	7.5	7	6	7	7.0
27-Jan-24 Official	9.0	9.0	6.5	7.0	8.0

Alexさんは、将来の海外の大学への進学に備えて IELTSを学びました。彼はすでにIELTSの受講歴もあり 6.0からと高いレベルからのスタートでしたが、6.0から7.0の壁に悩んでいました。課題は、スピーキングとライティングで 6.5以上を取れるようにすることでした。JICのプログラムではライティングとスピーキングを多めに学べるので、それを活用し、講師やコンサルタントのアドバイスも忠実に取り入れることで、たった 3週間で目標だった 7.0到達を達成しました。卒業前に受けた IELTS公式試験では、なんと **8.0ポイント** を達成しています。


IELTS™
Test Report Form ACADEMIC

NOTE Admission to undergraduate and post graduate courses should be based on the ACADEMIC Reading and Writing Modules. GENERAL TRAINING Reading and Writing Modules are not designed to test the full range of language skills required for academic purposes. It is recommended that the candidate's language ability as indicated in this Test Report Form be re-assessed after two years from the date of the test.

Centre Number PH001 Date **27/JAN/2024** Candidate Number 009616

Candidate Details

Family Name HA
 First Name SEUNGHUN
 Candidate ID M430G4379




Date of Birth 06/06/2005 Sex (M/F) M Scheme Code Private Candidate

Country or Region of Origin
 Country of Nationality KOREA, REPUBLIC OF
 First Language KOREAN

Test Results

Listening 9.0 Reading 9.0 Writing 6.5 Speaking 7.0 Overall Band Score 8.0 CEFR Level C1

Administrator Comments
 Centre stamp Validation stamp



- ALEX -

卒業前の公式試験のスコア

Listening	9.0
Reading	9.0
Writing	6.5
Speaking	7.0
Over Roll	8.0

努力は、必ず実ります。

スコアアップを実現している学生の特徴

Technic

IELTSスコアを伸ばす
テクニック

Mental

目標達成に対する意思
諦めない精神

Self Discipline

宿題、自習、模擬試験などをサ
ボらない自制心と努力。

目標スコアを達成した学生には、以下の特徴があります。

- 明確な目標と目標を達成するという強い意志がある。
- 強制自習や模擬試験などをサボらない。妥協しない。
- チャレンジャー制度を活用して英語環境を作る
- 講師やコンサルタントのアドバイスを真摯に聞く。
- チャレンジャー精神(諦めない気持ち)を持っている。

IELTSスコアを伸ばすためには、もちろん学校側の教育の質(メソッドや講師の技量など)も重要ですが、学生の心理面や自制心なども同様に重要です。スコアアップを実現している学生たちは、それらをしっかりと持っています。